

仕事をリアルにVRで体験 働くスキルをトレーニング



VR 体験を取り入れた面接トレーニングが実施可能です



主観的面接体験



客観的面接体験

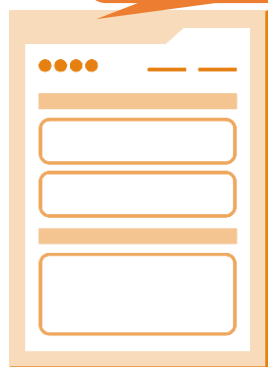


主観的面接体験

面接基礎トレーニングは面接のお手本を面接官の視点で体験することができ、気づきを得やすい構成となっています。模擬面接体験では、実践練習のみで構成され、レベルアップに向けた様々な練習が可能です。

面接トレーニングに必要な準備シートや練習計画シートが利用可能です。

面接編を利用したトレーニングの進め方



就労準備に対し、SSTによる構造的な理解を

こんな施設にオススメ

- 就労支援施設
- 授産施設

利用者の方

仕事を始めたい

長く勤めたい

復職したい



仕事編 VR 体験のポイント

point

1

職場で役立つ工夫を実践的に学べる

point

2

安心して何度でも失敗できる

point

3

働いている自分をリアルにイメージできる

VRで、よりリアルな 場面体験

没入感ある世界での当事者体験で理解度アップ

FACEDUO 仕事編では、まるで職場にいるようなリアリティのある体験が可能です。各コンテンツでは、オフィスや小売店での業務中、休憩時間、面接シーンなど、職場でよく遭遇する対人場面がテーマとして豊富に揃えられています。VR 技術を活用し、コンテンツ内の当事者の主観視点と客観視点を交互に体験することで、場面の状況や気づきについて、より理解しやすいよう設計されています。



仕事編コンテンツ「忙しそうな人に質問する」



仕事編コンテンツ「当日の欠勤を職場に伝える」



初学者でも実践可能。FACEDUOのSSTプログラム

就労支援施設利用者の方における、就労と職場定着を目指すには、認知リハビリテーションやSSTといった心理社会的療法が必要です。SST-VR では、1つのテーマ(スキル)につき、3回のVR体験を行います。



状況体験

テーマとなるスキルが必要な場面を経験

工夫発見

どのような工夫を行うことが重要かを発見

実践練習

自ら気づいた工夫をもとにVR上でロールプレイ

VR体験の後、参加者どうしでの話し合いを行い、対人コミュニケーションスキルの理解や気づきの促進を図ります。

FACEDUOは構造化されたプログラムであり、手引き・進行ガイドがついているため、SST初学者でも実践が可能です。

就労支援施設に おける 導入の利点

- ① 利用者の増加(差別化) IT世代である若い利用者に訴求
- ② 利用者の通所継続 VRを駆使した魅力ある多数のコンテンツ
- ③ スタッフのリソースの最適化 準備の手間が少なく、経験の有無を問わず実施可

実績のある専門家の監修・参考図書



一般社団法人SST普及協会
ワンモア/作業療法士

芳賀 大輔 先生

SST-VRの仕事編では、就労の訓練場面で使用できるように職場で困る可能性がある場面を実例に近い形で練習できる形式になっています。また、SSTのグループや個別に必要な仕事場を練習することもできます。さらに、SSTの良さであるグループで話し合ってアイデアを出し合うことを残しつつ、場面をイメージすることが苦手でもVR内でリアルな場面が多数用意しているため安心して取り組むことができることも大きな特徴になっています。



FACEDUOにはソーシャルスキルを学ぶための様々な生活場面を体験できる豊富なコンテンツが用意されています。仕事編では、『仕事だいじょうぶの本(著者:北岡祐子)』を参考文献として就労準備から移行・定着支援のプログラムを開発しています。

「仕事だいじょうぶの本 職場の人と安心してコミュニケーションできる SST レッスン BOOK」著者 北岡祐子/株式会社ベンコム発行

FACE DUO
ソーシャルスキルトレーニングVR

販売会社
大塚製薬株式会社
〒108-8242 東京都港区港南 2-16-4
<https://www.otsuka.co.jp/>

開発会社
株式会社ジョリーグッド
〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町10-13
WORK EDITION NIHONBASHI 701
<https://jollygood.co.jp>

就労支援向け
WEB サイト情報

